

【農道一道路計画設計】《実施設計》		1km当たり歩掛						特記事項及び補正
作業項目	作業内容	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	
1 現地調査	1/1,000 地形図に概定ルートを図示し、主要構造物箇所、大盛土、切土地点を踏査し、工法、規模を検討する。	0.6	1.6	1.3	1.1			【特記】旅行日は含まない。(旅費は別途計上する。)土質調査は別途計上する。(外業)
2 線形計画・設計 2-1 線形計画・設計 基本方針	概定した線形について、総合的に比較検討し、細部設計に資するとともに、作業計画を樹立する。	0.5	1.7	1.3	1.1			
2-2 平面計画	1/1,000 実測平面図(20mピッチ測点入り)上に、車の走行に適したカーブ設定等、平面線形を決定する。	0.6	1.1	1.1	1.2			【特記】測量は別途計上する。
2-3 縦横断計画	1/1,000 平面図上 20mピッチ測点により、走行性を勘案し、切盛りバランスを考慮し、縦横断計画を行う。		0.9	1.5	3.6			
2-4 構造物計画	現地条件を考慮し構造物の形式寸法を概定する。		1.1	1.3	1.8			
2-5 交差点計画	詳細測量に基づき詳細交差点設計を行う。		0.4	0.8	1.3			【特記】二車線道路との単純交差。
3 土工計画設計 3-1 縦平面図作成	1/1,000 で縦断面図、平面図を同一紙面上に作成する。		0.6	0.6	1.3	1.4	5.8	
3-2 横断面設計図 作成	1/100 実測横断面図により、法面の安定対策工法等を検討し、横断面図を作成する。		1.4	1.4	4.2	4.2	17.9	【特記】測量は別途計上する。
3-3 土積図作成	土積図を作成する。				0.5	1.3	5.8	
3-4 土量配分計画	土量配分を行い、建設機械の組合せ、土取場、土捨場の選定を行う。		0.7	2.0	1.7			
4 舗装計画・設計図 作成	詳細土質試験データにより、施工性等を考慮し、舗装厚等の設計を行い、図面を作成する。		0.6	1.1	2.0	2.2	2.6	【特記】土質試験は別途計上する。(概ね 200m、1箇所試験)
5 附帯構造物設計図 作成	工事発注の為の構造計算等、詳細設計を行い、設計図面を作成する。		0.8	0.8	2.4	2.4	10.6	
6 大型構造物の計画 設計・図面作成 6-1 道路トンネル 6-2 橋梁 6-3 門型ラーメン・ 箱型函渠 6-4 擁壁								(別途計上)